



国際ロータリー第 2530 地区 郡山アーバンロータリークラブ

国際ロータリー第2530地区ガバナー 平井 義郎
郡山アーバンロータリークラブ 会長 白岩 邦俊
幹事 松川 義行



インスピレーションに
なろう

第 12 回 例会 H.30.10.3 (水) ☀

- ▶開会点鐘 ロータリー歌斉唱「奉仕の理想」 ロータリーの目的・四つのテスト唱和 渡邊万里子さん
- ▶ゲスト 吉田 悟 様 (福島県中学野球競技力向上委員会事務局長)

会長挨拶

白岩 邦俊 会長

今日のプログラムは「ロータリーソングを聴こう」ということで、創立時のことを懐かしく思い出されます。認証状伝達式は平成9(1997)年6月28日でした。まずはロータリーソングを覚えようと、ピアノと歌の先生を招いて練習しようということになりました。指導をしてくださったのは元会員の土屋繁之さんの奥様の土屋久美子さんでした。土屋繁之さんのお父さんの土屋繁一さんが特別代表を務められ、奥様の陽子さんは元会員でした。その後に入会された鈴木かおるさんはお嬢さんです。

本日、ガバナー月信が配布された最後のページにグローバル補助金の報告が掲載されています。宮崎登志行さんの文章が載っています。

18～35歳までの社会人が参加できます。1人16000円ですが、他業種交流ができる大変良い機会ですので、社員さんなど参加できる方がおられましたらぜひお願いします。

10月の誕生祝

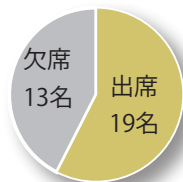
大山三起雄 親睦活動委員長

増子ふみえさん、渡邊万里子さん、鉄地川原正顕さん、おめでとうございます。



出席報告

津野順子 副委員長



会 員 数 32名
出 席 率 59.38%
前回修正率 56.25%

メイクアップ: 橋本弘幸さん

スマイルBOX 報告

渡邊孝子 委員長

- ☺ 鈴木かおる ▶ 吉田悟先生、郡山アーバンRC杯中学野球大会ではお世話様でした。本日は例会出席ありがとうございます。
- ☺ 岩山慎一 ☺ 橋本弘幸 ☺ 石堂勝壽 ☺ 宗形千鶴
- ☺ 大山三起雄 ☺ 佐藤功一 ☺ 渡邊万里子 ☺ 小林悦子
- ☺ 采女真弓 ☺ 渡邊孝子

小林悦子 青少年奉仕委員長

9月15日(土)にユラックス熱海で青少年奉仕委員会セミナーがあり、私が委員長代理で参加しました。郡山西ローターアクトクラブの会員は8名で、既存のクラブへの入会と増員を強化したいとのことでした。ライラ研修会が来年3月2・3日の1泊での研修会があります。

理事会・幹事報告

松川義行 幹事

- ①理事会では11月のプログラムが承認されました。
- ②地区から福島植樹祭の案内が届いていますので回覧します。

吉田 悟 福島県中学野球競技力向上委員会事務局長



私は熱海中学校にありまして、中学校野球の事務局長や委員長をやっております。郡山アーバンRC杯中学野球大会は今年で19回目となりました。新人チームの皮切りの大会として、今年も8月半ばから9月初旬に開催していただきました。野球の人数が減っており、参加チームが23チームとなりました。9月1日には決勝戦が行われ、郡山七中が優勝、準優勝は明健中、第三位は郡山三中と守山中となりました。ご協力をいただき大変ありがたく思います。

中学校野球では、県中白球会として顧問の先生が集まって自主的に活動しております。福島県では福島県中学野球競技力向上委員会、略して県競委として活動しております。白球会では大会だけでなく、審判講習会や復興支援交流会など様々なことを行っております。会長は校長を退職された方で、一般の方も役員です。安子ヶ島小学校で元プロ野球選手を呼んで、授業の一環としてキャッチボール会を行いました。これにより野球部の男子6名全員が熱海中の野球部に入りました。



吉田 悟 福島県中学野球競技力向上委員会事務局長

熱海中には部員が 4 名しかいませんでしたが、今年は 8 名入り、野球部が復活できました。小さい時から野球の機会を与えるべきだと思いました。5 月 5 日に毎年行われるこどもまつりに、県中白球会で「キャッチボールクラシック」として申し込んだところ当選し、開成山球場の内野を使い、800 人の親子でキャッチボールを行いました。来年も行いたいと思います。9 月 17 日に未就学児を対象に「キッズボールパーク」を行いました。国内のスポーツメーカー 21 社が集まった団体の「一般社団法人野球ソフトボール活性化委員会」が進めており、今年は福島県で行いました。白球会や県競委が実行委員会を務めました。来年もぜひともやって欲しいと言われています。保育士をしている私の家内の知人が参加して楽しかったと言っています。野球人口が減ってきており、未就学児への支援が言われておりますので、高野連とも連携しながら進めていきたいと思っています。

「福島の恩返し」として、震災の年に野球を通して全国から様々な支援をいただいたことから、使わなくなった用具を世界の野球のない国に送ることを考えました。WBSC とも連携しながら行っております。昨年 11 月に 2 トン弱の用具が集まりました。熱海中学校に保管していますが、輸送などの問題があるために WBSC 等の手配を待っている状態です。今後は県全体で取り組み、将来は用具を送った国に野球のナショナルチームができ、オリンピックに出場するという夢が実現できるように頑張りたいと考えております。大会のご協力を頂きまして大変感謝しております。来年以降もご協力いただきながら様々なことを頑張っていこうと思いますので、よろしく願いいたします。

プログラム／ロータリーソングを聴こう

采女真弓

クラブ管理委員長



ロータリーソングは毎回の例会で歌います。例会が引き締まり、厳肅な気持ちになりますが、なぜ歌うのでしょうか。定款細則には書いてありません。年次計画の裏表紙に「奉仕の理想」「我らの生業」「それこそロータリー」「手に手つないで」の歌詞が載っています。1905 年にロータリーが創立した時にはポール・ハリスはじめ 4 人がいましたが、5 人目としてシカゴ RC に入会したハリ・ラグルスさんが歌を始めたそうです。ささいな意見の相違から出席率が低下する事態が起きたそうですが、クラブ内の団欒を図るために当時流行していた曲を歌って以来、歌うことが伝統になったそうです。

1920(大正 9)年に米山梅吉さんが創立した東京 RC では、英語で歌っていたそうです。日本語によるロータリーソングを求める声が高まり、「奉仕の理想」「我らの生業」が、昭和 10(1935)年に京都での地区大会で発表されました。皆さんから作詞作曲を募集して作ったようです。戦争が始まり、昭和 15 年に国際ロータリーから脱会を余儀なくされますが、その時も君が代斉唱をしておりました。昭和 24 年に日本は国際ロータリーに復帰しますが、昭和 26 年に募集により「手に手つないで」ができました。27 年 7 月から日本のロータリーが 2 地区に分かれるにあたり、これからも友情を確かめ合い、手に手つないでいこうと誓い合った歌です。

「それこそロータリー」は昭和 28 年に誕生しています。

ロータリーソングの CD から、何曲か聴いてみたいと思います。クラブの記念行事で作曲された歌もたくさんあります。今日は 10 曲ほどを用意しました。「我らの生業」の 2 番はカラオケですので、歌詞を見て歌ってみてください。異業種のロータリアンがクラブを結成し、平和と親睦の目的に向かって五大奉仕を通じて努力するという内容になっています。作詞は高野辰之さん、作曲は岡野貞一さんです。ロータリーの道しるべを表わした曲です。「奉仕の理想」は、自己の職業奉仕を通じて世のため人のためになるように、最終的には世界平和が永遠に続くことを願望している歌詞で、作詞は京都 RC の前田和一郎さん、作曲は東京 RC の萩原英一さんです。この 2 つはロータリーの代表的ソングで、厳肅さが感じられます。「それこそロータリー」は軽快なリズムのメロディーで、1 番は会員同士の親睦、2 番は社会のため平和のための努力、3 番は心一つにするという内容です。「手に手つないで」はロータリーの拡大と親睦の内容で、クラブ会員の結束と世界平和に向かって努力しようというリズムカルな歌です。作詞・作曲が東京 RC の矢野一郎さん、編曲が東京西 RC の藤山一郎さんです。こまでは皆さんよく知っている歌です。次に紹介する「日も風も星も」は、福島が生んだ日本音楽界の重鎮であり、プロ・高校野球の応援歌も作曲された古関裕而さんが、昭和 48 年に東京世田谷 RC の創立 10 周年の記念事業で作曲されました。この曲を父がよく歌っていたのでメロディーを覚えています。「四つのテスト」にも曲がっていました。

時間の関係から用意した 10 曲全てをご紹介することができませんが、最後に「ありがとうは私から」がとても良い曲なのでご紹介します。他にもたくさんの曲があります。例会におけるロータリーソングはロータリアンとしての任務や目標を再認識し、団結力を高めるためにあるのではないかと思います。ロータリーソングは昔からある日本の歌や童謡などがメロディーとなっていることも多く、一致団結して声高らかに歌うことで、奉仕の活力を高め、会話のきっかけにもなればと思います。



ロータリー財団寄付者

■ 味戸誠一郎 ■ 橋本弘幸 ■ 佐藤功一

米山記念奨学会寄付者

■ 津野順子 ■ 佐藤功一 ■ 白岩邦俊 ■ 大山三起雄
■ 橋本弘幸 ■ 采女真弓 ■ 味戸誠一郎

ポリオ寄付者

■ 橋本弘幸 ■ 鈴木かおる

閉会点鐘